

歴代会長

初代	桑島 盛位	昭和23年4月～昭和24年3月	五代	久野 勇	昭和58年4月～昭和62年12月
二代	小池 長太郎	昭和24年4月～昭和30年3月	六代	江尻 一郎	昭和63年5月～平成 9年5月
三代	小林 秀考	昭和30年 ～昭和41年3月	七代	古谷 耕吉	平成 9年5月～平成11年5月
四代	中原 公蔵	昭和41年4月～昭和58年2月	八代	高橋 佐智子	平成11年5月～現在に至る

現役員

会 長	高橋 佐智子	会計監査	赤木 高鉄	部 長	大川 良夫
副 会 長	山口 桂司	会計監査	北村 節子	部 長	秋葉 美恵子
副 会 長	近藤 志郎	部 長	田中 匠	部 長	岡見 初音
		部 長	野田 早苗		

結成

戦後の焼野原の中で青空教室として始まった上高田小学校も落ち着きを取戻してきた昭和26年、中野昭和小学校が開校し、上高田一丁目にも多くの疎開者が戻り住む様になり、復興の足音が聞こえ始めて来た。その頃、占領下の公共事業協力会から脱皮して地域の自治再建を目指そうとする機運も高まり、上高田一丁目共和会が設立された。これは多くの青壮年を戦争で失ったにもかかわらず、四十代前後の人々を中心とした活力ある組織として行動を起こしたものである。

現在に至る経緯

設立当初は街路灯の設置、衛生部を立ち上げて一軒一軒の汲み取りトイレの消毒等を行い、町会が新しい戦後の役割として大いに役立ったと思われます。その後上高田近隣地区の融和協力を計り、青少年の健全育成、敬老諸行事、ラジオ体操、会員の日帰り研修旅行、夏期には町内全域に薬剤散布、公共への各種協力等年間を通じて行える様態勢を整えるに至った。

現況

最近町会役員の高齢化が進み、若手役員の補充に積極的に務めているところです。町会の主たる行事は白桜小学校が町会の指定避難所であり、最低年一回学校で防災訓練を実施、災害弱者にも積極的に参加して頂いております。又、敬老の日に当たり、満75歳以上の会員各位に記念品を贈呈し大変喜ばれて居ります。春には会員を対象に日帰り研修旅行を行って居ります。秋には氏神様の祭礼に当たり町内に神酒所を設け、盛大に祭礼を盛り上げ子供達も大変楽しみにして居ります。又、地域の安全安心を目標にパトロール班を設けて、町会全域のパトロールを行って居り、特に歳末特別警戒には10日間に亘り夜間の火災予防も含めパトロールを実施して居ります。地球の大切な資源を確保する為、資源ゴミ等の集積場所を設け回収に努力して居る所です。これからも地域発展、住み良い町作りの為、町会の役割が大切だと認識して居ります。



上高田共和会氷川神社神酒所